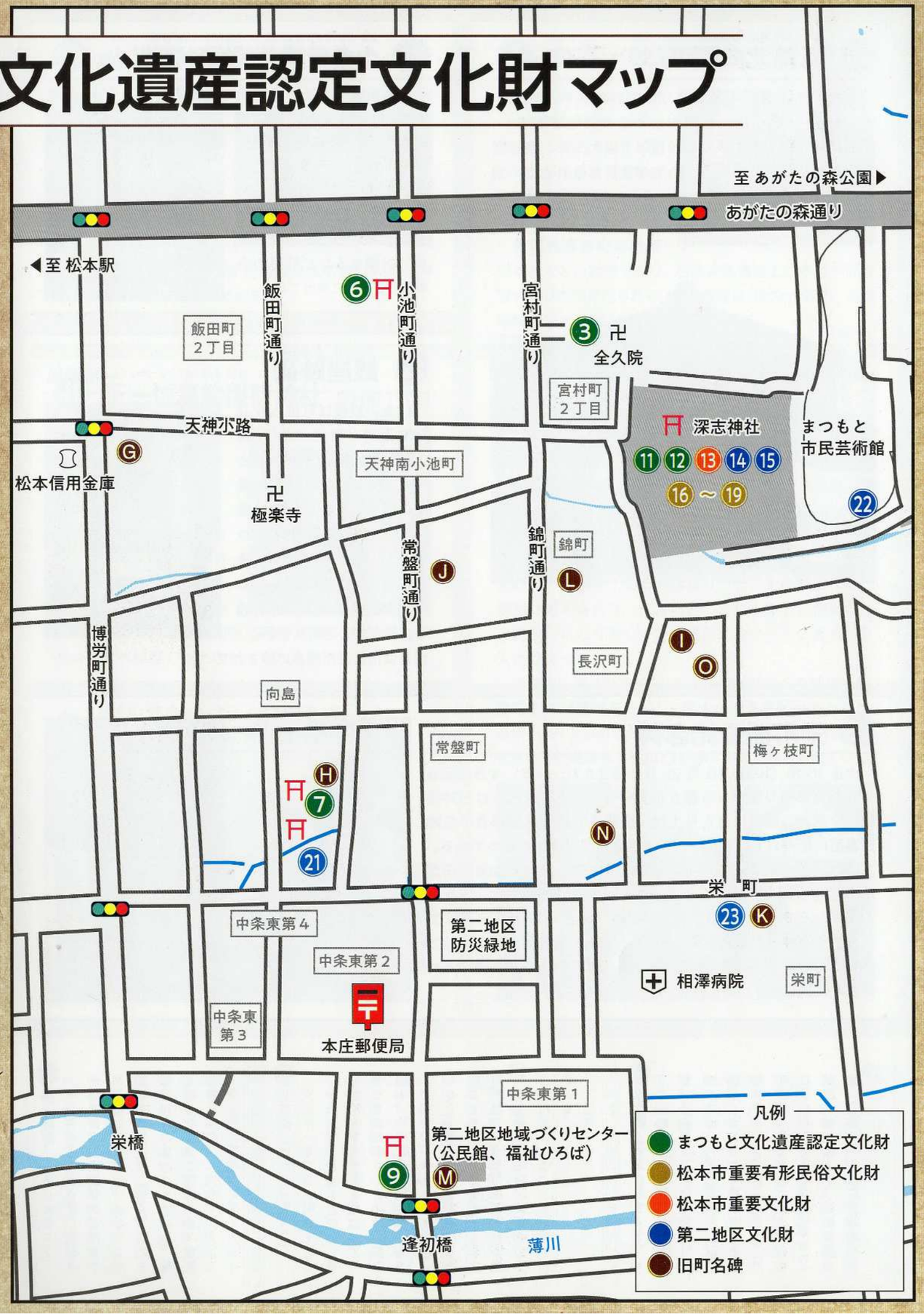
第二地区　まつもと文化遺産認定文化財マップ



⑬ 深志神社神輿２基（ふかしじんじゃみこし２き）

元禄 11 年（1698）の奉納で、藩主水野忠直はじめ多くの町人により寄進された。１台は建御名方富命を祀る宮村大明神、１台は菅原道真公を祀る深志天満宮のものである。（松本市重要文化財）

これらの神輿は岡宮神社への藩主奉納のものと同じ型で、瓔珞がない四柱造りである。宮村大明神の神輿には神輿の屋根と基礎の台の四面に梶の葉の紋が、深志天満宮の神輿には北野天満宮の神紋と同じく梅鉢の紋と三階松の紋が刻まれる。各部の彫刻や金具の図案もすぐれ、美術工芸的にも価値が高い神輿である。